

# 20万人集めた国際農機展 in 帯広

「第38回国際農機展 in 帯広」が、ホクレン農協同組合連合会（佐藤俊彰代表理事会長）、一般社団法人北海道農機工業会青柳愼会長、十勝農機協賛会（山田政功会長の主催、特別協力団体が十勝地区農協同組合連合会（有塚利宣会長）により、10、14の5日間、8年前と同じ北海道帯広市北夢園交流広場特設会場で開催された今回は「次世代農業へ新たな挑戦」をテーマに、14社、招待展示の出展あり、大中小間数を合わせて前回を上回る300小間以上の規模で展示され、農家をはじめ20万人の来場者を集め、前日の9日には「出展社交流会」が、初日の10日には「開会式」が、それぞれ盛大に行われた。

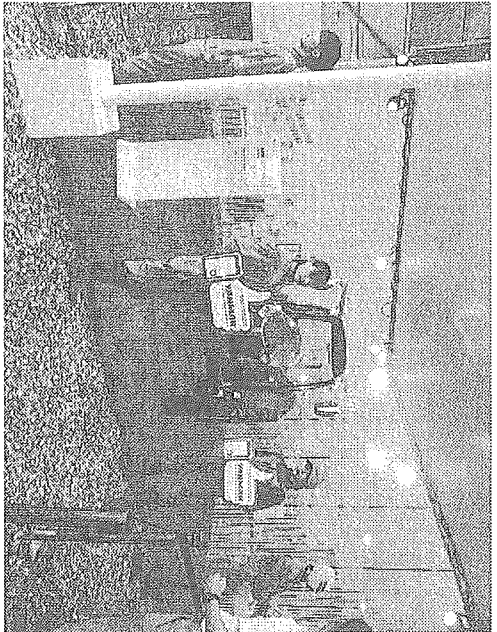
9日夜に、帯広市内の展社が増え、今回は招待の技術向上の場でもあつた。海外からの展示が、帯広となった。

回から「国際農機展」開催となり、第30小間の開催となり、第30



出展社交流会で挨拶する  
山田政功開催委員会副会長  
と開会式で挨拶する  
高橋はるみ北海道知事

# アグロアーツ



「第38回国際農機展 in 帯広」が、ホクレン農協同組合連合会（佐藤俊彰代表理事会長）、一般社団法人北海道農機工業会青柳愼会長、十勝農機協賛会（山田政功会長の主催、特別協力団体が十勝地区農協同組合連合会（有塚利宣会長）により、10、14の5日間、8年前と同じ北海道帯広市北夢園交流広場特設会場で開催された今回は「次世代農業へ新たな挑戦」をテーマに、14社、招待展示の出展あり、大中小間数を合わせて前回を上回る300小間以上の規模で展示され、農家をはじめ20万人の来場者を集め、前日の9日には「出展社交流会」が、初日の10日には「開会式」が、それぞれ盛大に行われた。

9日夜に、帯広市内の展社が増え、今回は招待の技術向上の場でもあつた。海外からの展示が、帯広となった。

回から「国際農機展」開催となり、第30小間の開催となり、第30

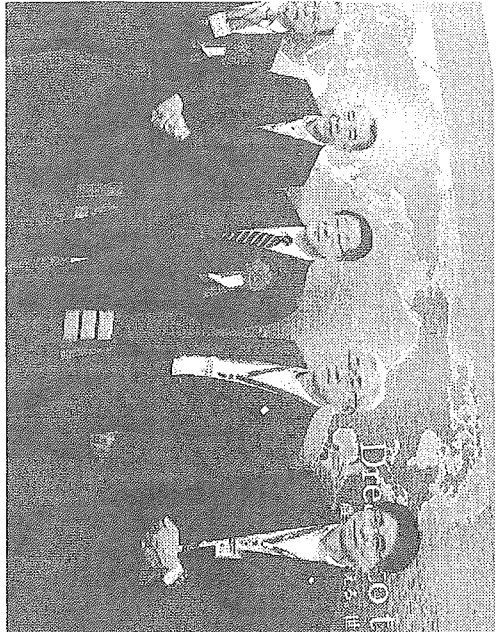
# 20万人集めた国際農機展 in 帯広

## 前回上回る300小間 盛大に出展社交流会と開会式

「第38回国際農機展 in 帯広」が、ホクレン農協同組合連合会（佐藤俊彰代表理事会長）、一般社団法人北海道農機工業会青柳愼会長、十勝農機協賛会（山田政功会長の主催、特別協力団体が十勝地区農協同組合連合会（有塚利宣会長）により、10、14の5日間、8年前と同じ北海道帯広市北夢園交流広場特設会場で開催された今回は「次世代農業へ新たな挑戦」をテーマに、14社、招待展示の出展あり、大中小間数を合わせて前回を上回る300小間以上の規模で展示され、農家をはじめ20万人の来場者を集め、前日の9日には「出展社交流会」が、初日の10日には「開会式」が、それぞれ盛大に行われた。

9日夜に、帯広市内の展社が増え、今回は招待の技術向上の場でもあつた。海外からの展示が、帯広となった。

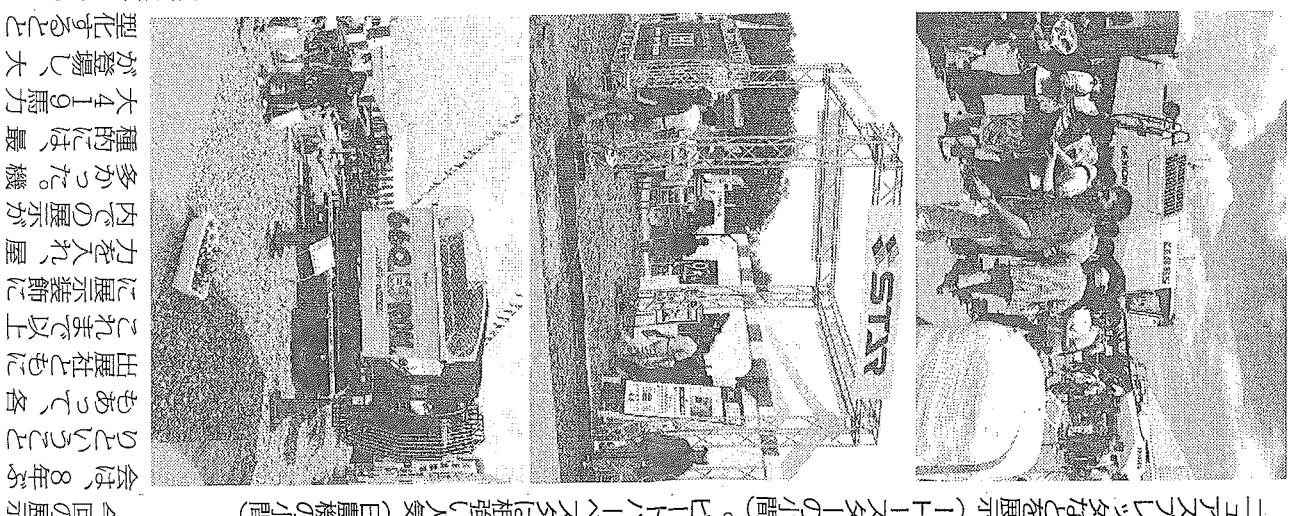
回から「国際農機展」開催となり、第30小間の開催となり、第30



「第38回国際農機展 in 帯広」が、ホクレン農協同組合連合会（佐藤俊彰代表理事会長）、一般社団法人北海道農機工業会青柳愼会長、十勝農機協賛会（山田政功会長の主催、特別協力団体が十勝地区農協同組合連合会（有塚利宣会長）により、10、14の5日間、8年前と同じ北海道帯広市北夢園交流広場特設会場で開催された今回は「次世代農業へ新たな挑戦」をテーマに、14社、招待展示の出展あり、大中小間数を合わせて前回を上回る300小間以上の規模で展示され、農家をはじめ20万人の来場者を集め、前日の9日には「出展社交流会」が、初日の10日には「開会式」が、それぞれ盛大に行われた。

9日夜に、帯広市内の展社が増え、今回は招待の技術向上の場でもあつた。海外からの展示が、帯広となった。

回から「国際農機展」開催となり、第30小間の開催となり、第30



④から⑥ 帯広中多くの来場者が詰めかけた（エム・エス・エー農業機械の小間）。90周年記念展示の大型展示は、8年ぶりでいろいろな出展社ともに、これまで以上に展示装飾に力を入れ、屋内での展示が多かった。機種の豊富さは、最大419馬力が登場し、大型化するとど

「第38回国際農機展 in 帯広」が、ホクレン農協同組合連合会（佐藤俊彰代表理事会長）、一般社団法人北海道農機工業会青柳愼会長、十勝農機協賛会（山田政功会長の主催、特別協力団体が十勝地区農協同組合連合会（有塚利宣会長）により、10、14の5日間、8年前と同じ北海道帯広市北夢園交流広場特設会場で開催された今回は「次世代農業へ新たな挑戦」をテーマに、14社、招待展示の出展あり、大中小間数を合わせて前回を上回る300小間以上の規模で展示され、農家をはじめ20万人の来場者を集め、前日の9日には「出展社交流会」が、初日の10日には「開会式」が、それぞれ盛大に行われた。

9日夜に、帯広市内の展社が増え、今回は招待の技術向上の場でもあつた。海外からの展示が、帯広となった。

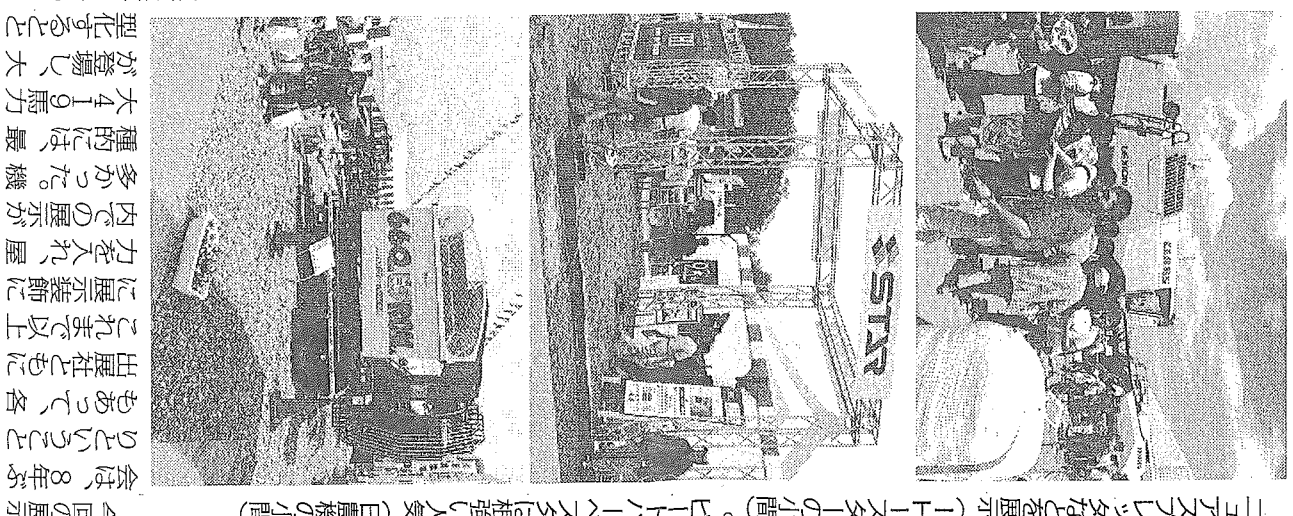
回から「国際農機展」開催となり、第30小間の開催となり、第30

④から⑥ トラクタ自動走行への関心は高かった（北海道ホタケ小間）。人気を集めた「コシセアトラクタ」と新しい「アグロアーツ」の「コシセア」の正面で記念撮影、吉川貴盛農林水産副大臣を中央に、左側が井関農機の木村興之社長と開催委員会の有塚利宣会長、右側が山田浩社長と河原泉治常務取締役（年々北海道の小間）。注目された新製品のトラクタ「PJMA30」（三

「第38回国際農機展 in 帯広」が、ホクレン農協同組合連合会（佐藤俊彰代表理事会長）、一般社団法人北海道農機工業会青柳愼会長、十勝農機協賛会（山田政功会長の主催、特別協力団体が十勝地区農協同組合連合会（有塚利宣会長）により、10、14の5日間、8年前と同じ北海道帯広市北夢園交流広場特設会場で開催された今回は「次世代農業へ新たな挑戦」をテーマに、14社、招待展示の出展あり、大中小間数を合わせて前回を上回る300小間以上の規模で展示され、農家をはじめ20万人の来場者を集め、前日の9日には「出展社交流会」が、初日の10日には「開会式」が、それぞれ盛大に行われた。

9日夜に、帯広市内の展社が増え、今回は招待の技術向上の場でもあつた。海外からの展示が、帯広となった。

回から「国際農機展」開催となり、第30小間の開催となり、第30



④から⑥ 帯広中多くの来場者が詰めかけた（エム・エス・エー農業機械の小間）。90周年記念展示の大型展示は、8年ぶりでいろいろな出展社ともに、これまで以上に展示装飾に力を入れ、屋内での展示が多かった。機種の豊富さは、最大419馬力が登場し、大型化するとど





国際農業機械展 in 帯広

1410日5日間で20万人参加

国内外から多数来場

最新鋭農機・技術が一堂に



閉会式の最後は拍手で締めくくじ

閉会式では各社代表が旗を持ち中心千人で、最終日は平日の1万3千人がその最後

国際農業機械展 in 帯広は7月10～14日の5日間、北海道帯広市の北郷国交流広場で開催した。当日は、道内ほとんどの市町村までの全国各地の農家や海外を含めて20万人が参集するなど盛況を博した。開催前半は雨天が続いたが、中盤から晴天が続き絶好の展示日和となった。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

「農業メーカ・団体・農業へ新たな挑戦」最新鋭の農業機械や技術を「次世代」のサテライトの通り、最一展示(詳細は次号)。

が旗を掲げた出展各社代表と共に感謝の言葉を述べた。市長が「農機は今後、ますます複雑化・高度化するが農業と農機発展に向けて協力を惜しみませんと挨拶。最後に閉会メーカに部品供給するなどグローバル化は広範に渡り、それを組立てた素晴らしい農機を生産することで貢献し、農業大博覧会が出来た。世界の為に皆さんの汗が美

催委員会の天内秀智課長のセシエとして、開

催委員会の天内秀智課長のセシエとして、開

催委員会の天内秀智課長のセシエとして、開

催委員会の天内秀智課長のセシエとして、開

催委員会の天内秀智課長のセシエとして、開

催委員会の天内秀智課長のセシエとして、開

催委員会の天内秀智課長のセシエとして、開

全農機商報

平成26年7月15日(火曜日) (16)

第33回国際農業機械展in帯広

日農工と連携

農作業安全活動を実施



オーブニングパレード



多くの来場者で賑わう会場

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。

7月10日から14日まで北海道帯広市北郷国交に関するパネル展示、農作業安全に関するセミナーなど、安全に対する意識の高さを感じる場面も多々ありました。



農作業安全ブース

今後引き続き農作業安全の啓発に努めます。

### 国際農業機械展から

7月10～14日に北海道帯広市で開催された国際農業機械展主催・ホクレン北海道農業機械工業会・十勝農業

機械協会)では、農作業の省力化や効率向上に貢献する最新鋭の農機や関連サービスが発表された。注目された展本を2回に分けて掲載する。今回は、情報通信技術(ICT)を活用した農機の情報サービスや、農家の規模拡大に対応した大型トラクターを紹介する。

## 管理・分析手軽に ICT

機器

ICTを活用したサービスは、大手農機メーカーがシステムを出展した。この対応農機とともに展示した機能の搭載農機には通信機能が特徴。共通するのは農機の情報や自動的なインタ星利用測位システム)に基1ネット経由でデータバスに蓄積される。同社は「あらかじめ稼働制限範囲を設定しておくことで、どこかの保守管理に活用できる」と出展時に知らせていた。また、送りの、盗難防止にも使える



ヤンマーの「スマートアシスト」を表示するタブレット端末



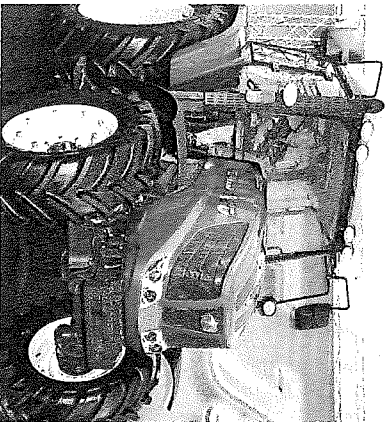
クボタのK SASに対応した大型トラクターの「グローバル」

## 規模拡大を応援

大型トラクター型

5馬力で、K SAS対応のある子会社の工場で製造

国内メーカーは大型トラクターの歴史にも力を入れ、クボタは国産最大の「グローバル」を展示。参考



井関農機の大形トラクター「T.Ja Panja」

「農業経営を『見える化する』(同社)ツールとして売り込む。クボタ(出展社)は北海道クボタ)は「クボタスマートアシスト」(K SAS)をアピールした。農機と専用情報端末を組み合わせた、インターネット経由で、インターネット経由で情報をサーバーに蓄積し、対応システムを使用する。対応システムは、基本ソフトウェア、インターネット経由で、インターネット経由で、情報をサーバーに蓄積し、対応システムを使用する。対応システムは、基本ソフトウェア、インターネット経由で、情報をサーバーに蓄積し、対応システムを使用する。

展示として、世界の畑作市場向けに開発中の170馬力の大形機種を披露した。この機種はフランスにある子会社の工場で製造し、欧州や米国、日本など

で販売を予定する。井関農機は「クックンモデル(旗艦機種)として大型トラクター「J Panja」シリーズを展示した。10月発売予定の新商品で、国内3次排ガス規制に対応した新型エンジンを搭載。120馬力と10

8馬力の型式。同社の設立90周年記念モデルで、は日本のトラクターで一般的なハイスタイヤに比べ、クアターもあり、外観のかわきも特徴(同社)。が低いなどの長所があるラ

大型トラクターに適したタイヤの歴史も関心を集め



量の上につながる。生畜を確保し、収穫の圧縮を抑えて、土を軟らかく保つので、作物の生育を確保し、収穫の向上につながる」と説明する。

### 問い合わせ

- ヤンマー (大阪市) 総務部広報グループ、(電) 06(6376)6212
- クボタ (大阪市) アグリソリューション推進部、(電)06(6648)3938
- 井関農機 (東京都荒川区) 営業推進部、(電)03(5604)7611
- 日本ミシユンタイヤ (東京都新宿区) お客様相談室、(電)0276(25)4411

## 資材ナビ